

# 長浜北小学校からの報告

## 「みずすまし」水生生物調査結果表

調査場所名 ( No. )		長浜北小学校前 No.1	長浜北小学校前 No.2	長浜北小学校前 No.3										
月	日	6月7日	6月14日	6月21日										
時	刻	15時00分	15時00分	15時00分										
天	気	晴れ	晴れ	晴れ										
水	温 ( °C )	20.0 °C	21.0 °C	22.0 °C										
気	温 ( °C )	30.0 °C	28.0 °C	30.0 °C										
川	幅 ( m )	4.0 m	4.0 m	4.0 m										
河	川 名	大井川	大井川	大井川										
生	物を採取した場所	全面	全面	全面										
水	深 ( cm )	35.0 cm	40.0 cm	35.0 cm										
流	速 ( cm / s )	40.0 cm/s	45.0 cm/s	45.0 cm/s										
水	のようす	指標生物												
I きれい	1	カワゲラ類												
	2	ナガレトビケラ・ヤマトビケラ クロツツトビケラ類		○										
	3	ヒラタケロウ類												
	4	ブユ類												
	5	ヘビトンボ類												
	6	ガガンボ類												
	7	サワガニ	○	●	●									
I・II 共通	8	ウスムシ類												
	9	2以外のトビケラ類	○	○										
	10	3、14以外のカゲロウ類												
II 少しよごれている	11	ヒラ外ロムシ類												
	12	シジミ類												
II・III 共通	13	カワニナ	●	○	○									
III よごれている	14	サホコカゲロウ												
	15	ヒル類												
	16	ミスムシ		○										
	17	モノアラガイ												
III・IV 共通	18	サカマキガイ												
IV 大変よごれている	19	赤いユスリカ												
	20	イトミミズ類												
	21	ハナアブ類												
水 質 判 定 表	水のような区分		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1	みつかった指標生物の 種類の計 (○+●)	2	2	1		2	2	2		2	1	1	
	2	みつかった指標生物のうち 一番数の多くあった種類(●)		1	1		1				1			
	合 計 (1欄+2欄)		2	3	2		3	2	2		3	1	1	
	判定結果(合計が最も大きい区分)		II				I				I			

「みずすまし」水生生物調査結果表

調査場所名 ( No. )		長浜北小学校前 No.4				長浜北小学校前 No.5				No.6				
月 日 時 刻		7月5日 15時00分		10月28日 15時00分										
天 気		雨				曇り								
水 温 ( °C )		23.0 °C				17.0 °C								
気 温 ( °C )		26.0 °C				23.0 °C								
川 幅 ( m )		4.0 m				4.0 m								
河 川 名		大井川				大井川								
生物を採取した場所		全面				全面								
水 深 ( cm )		35.0 cm				30.0 cm								
流 速 ( cm / s )		45.0 cm/s				40.0 cm/s								
水 の よ う す		指標生物												
I きれい	1	カワゲラ類												
	2	ナガレトビケラ・ヤマトビケラ クロツツビケラ類												
	3	ヒラタケロウ類			○									
	4	ブユ類												
	5	ヘビトンボ類												
	6	ガガンボ類												
	7	サワガニ			●				●					
I・II 共通	8	ウズムシ類												
	9	2以外のトビケラ類			○									
	10	3、14以外のカゲロウ類												
II 少しよごれている	11	ヒラタロムシ類												
	12	シジミ類												
II・III 共通	13	カワニナ												
III よごれている	14	サホコカゲロウ												
	15	ヒル類												
	16	ミスムシ							○					
	17	モノアラガイ												
III・IV 共通	18	サカマキガイ												
IV 大変よごれている	19	赤いユスリカ												
	20	イトミミズ類												
	21	ハナアブ類												
水 質 判 定 表	水のような区分		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1	みつかった指標生物の 種類の計 (○+●)	3	1			1		1					
	2	みつかった指標生物のうち 一番数の多くあった種類(●)	1				1							
	合 計 (1欄+2欄)		4	1			2		1					
	判定結果(合計が最も大きい区分)		I				I							

## 活動について

長浜北小学校では、「川探検クラブ」として、みずすまし活動を行っています。児童が川に親しみを持ちながらわくわくした気持ちで活動をしてほしいという願いを込め活動しています。

令和3年度は、4年生15名、5年生9名、6年生7名の合計31名の隊員で活動を行いました。年々隊員の数が増え、30名を超えるようになり、力を合わせて楽しく活動に取り組めるようになってきました。

長浜北小学校「川探検クラブ」が主に活動を行ったのは、学校のすぐ目の前を流れる「大井川」です。クラブ活動の時間に、指標生物の採取を行い、一年間を通して大井川の季節の変化やそこにすむ生き物の変容を観察してきました。調査を続けるうちに、大井川周辺の水辺にも同じような生き物がいるのかと、他の場所の水生生物に興味をもつようになり、校内にあるプレイルームの池の観察も行いました。また、顕微鏡を使って、大井川の水草や校内のプールにいる微生物などの観察も行いました。顕微鏡を使う際には、5、6年生が顕微鏡を初めて使う4年生にいていねいに使い方を教える姿が見られました。今年度は、感染症に関わる臨時休業により、例年よりも活動する回数は少なかったものの、天候に恵まれ合計で5回にわたり大井川の調査を行うことができました。さらに、長浜市内の小学校により予定されていた水生生物調査交流会のための発表の資料づくりにも力を入れてきました。6年生の児童が代表として発表に臨みました。自分たちで調査したことを他の学校の人に伝えたり、他の川の様子などを知ることができたりして貴重な経験をすることができました。



## 水生生物調査を実際にやってみて

以下の内容は、水生生物調査の時の、児童の感想をまとめました。

【6月7日 大井川での記録】

第1回の調査を終えて、大井川には、スジエビや、ヌマエビ、カワナなどの生き物を多くつかまえることができました。いつもは橋の上からしか見たことがなく、生き物なんて全然ないと思っていたけど意外とたくさんつかまえたのでおどろきました。少しきれいな水にすむ水生生物と、少しきたない水にすむ生物の両方がいたので、大井川は少しきれいな川だということがわかりました。次の調査が楽しみになりました。



### 【6月14日 大井川での記録】

この日の調査では、サワガニやカワニナが多くとれました。前回はとれなかったミズムシを捕まえることができました。ミズムシは、よごれた水にすむとされているので、新しい種類の生き物がとれたことはうれしかったですが、なんだか少し複雑な気持ちにもなりました。



### 【6月21日 大井川での記録】

この日の調査でも新しい種類の生き物をつかまえることができました。ガガンボの幼虫とドジョウをつかまえました。ガガンボの幼虫を初めて見たときは、気持ち悪い見目をしているし、この生き物はよごれたところにすむ生き物のなのだろうと思いました。ですが、なんの生き物かわからなかったのが川の指標生物表で調べてみると、きれいな水にすむとされるガガンボの幼虫だということがわかりました。きれいな水にすむ生き物を見つけられてうれしかったです。

### 【10月18日 大井川での記録】

夏の川とは違い、とても水が冷たかったです。水温が気になり調べてみると、17°Cで夏に入っていた時より5°C以上下がっていました。水温が下がったせいなのかあまり水生生物も見つかりませんでした。サワガニはたくさん捕まえることができました。その他の水生生物はほとんど捕まえられませんでした。秋や冬には水生生物はどこへ行ってしまうのか気になりました。

## これからできること

1年間、クラブ活動を通して、クラブメンバーの児童は、もっと水生生物や川探検について、みんなに知ってほしいと感じたようです。そこで、来年度の活動内容や常時みんなに知ってもらうための方法を考えました。以下は、児童が考えた来年度の活動計画です。

- 水生生物調査をしているときに、一緒に川掃除をする。
- プレイルームの池のコケや泥を取り除く。
- 水生生物や魚を何匹か飼って、成長の観察をする。
- 水生生物のイラストを掲示したり、クイズコーナーをつくったりする。

調査の結果、大井川はきれいな水と判断できました。しかし、児童の中には、「本当にきれいなのか。」という疑問があったようです。調査中に、ペットボトルや空き缶、お菓子の袋などのゴミが落ちていて、汚いと言っていました。2回目の調査で、「ミズムシ」を捕獲すると、「やっぱりきたないやん。」と口にする児童もいました。子どもたちと共に、見た目もきれいな大井川にしていく必要があると感じました。

## まとめ

隊員たちは、活動を通して、自分たちの身近な川にたくさんの生き物がいることに驚いていました。川で遊ぶ機会が少なくなった子どもたちにとって、今回の取組は、とても新鮮な活動になったようです。

今年は天候に恵まれたため、5回にわたり調査を行うことができました。夏と秋で川や生き物の様子を比べることができ、新たな疑問をもつ児童も出てきました。生き物の魅力や川の楽しさだけでなく、環境問題にも着目する児童も出てきて実りのある活動ができたように思います。

来年度の川探検クラブでは、水生生物調査に加え、環境問題への取組や、自然の偉大さ、生き物の命についても学ぶことにできる総合的なクラブを目指していきたいと考えています。